

平成 17 年 9 月 16 日

関係各位

秋田県立大学木材高度加工研究所
所長 桑原 正章 （公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび秋田県立大学木材高度加工研究所におきましては、下記の要領により教員を募集することになりました。

つきましては、関係の方々へ周知いただくとともに、適任者をご推薦下さいますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

採用人員

教授または助教授 1 名

専門分野

木質系を対象とする材料の開発またはその応用に関する研究分野

応募対象

- 1) 研究や教育において実績のある人で、博士の学位を有し、大学院教育を担当できる人。
- 2) 当研究所で計画しているプロジェクト(別紙)で行われる研究課題を担当し、中心的な役割を担って研究を遂行できる人。
- 3) 民間あるいは地域との連携（共同開発研究、技術相談、普及・教育活動など）に積極的に参加する意欲を持つ人。

担当講義

原則的には大学院の講義を担当する。担当科目は採用予定者の専門を考慮して決定する。
なお、開講科目については秋田県立大学木材高度加工研究所ホームページ
(<http://www.iwt.akita-pu.ac.jp>) を参照されたい。

着任時期

採用決定後、速やかに着任できることが望ましい。

提出書類

- 1) 履歴書(書式自由、写真貼付) (1 部) (連絡先の住所・電話番号を明記すること)
- 2) 業績リスト (①著書、②審査付論文、③国際シンポジウムプロシーディング、④総説・解説、⑤特許、⑥招待講演・講義、⑦受賞、⑧社会的活動・学会活動、⑨その他 に分けて記載すること) (1 部)
- 3) 主要論文の別刷りあるいはコピー (5 編) (1 部)
- 4) 研究、教育およびその他の業務 (企業連携、社会貢献、学会活動など) に対するこれまでの業績と今後の抱負 (4000 字程度) (1 部)

応募締め切り

平成 17 年 11 月 7 日(月) (必着)

選考方法

提出書類に基づいて選考し、必要に応じて面接を行う。また、職階については研究業績等を参考にして決定する。

書類送付および問い合わせ先

〒016-0876 秋田県能代市海詠坂 11-1

秋田県立大学木材高度加工研究所

教員選考委員会

(電話 0185-52-6900 ; ファックス 0185-52-6924)

付記

- 1) 平成 18 年度からの秋田県立大学の独立法人化に伴い、当研究所も同法人に属することになります。
- 2) 当研究所は講座制をとらず、研究課題をグループあるいは個人で遂行する体制(プロジェクト体制)をとっています。平成 18 年度から実施する予定のプロジェクト (大課題) は別紙に示します。なお、大課題を構成する中課題および小課題については現在検討中です。
- 3) 審査終了後、原則として応募書類は返却します。

(別紙)

平成 18 年度から開始するプロジェクト（大課題）

プロジェクト 1 安心・安全な木造構造物の構法の開発と提案

耐震性・耐久性・耐火性などの安全性に優れ、快適な居住空間が形成できる木質構造物の建築構法を開発するとともに、これらを活かした安心できるまちづくりを提案する。また、木質の示す優れた居住性を評価する手法を開発する。

プロジェクト 2 県産材を有効に利用するための基盤研究と技術開発

秋田スギなど県産材の材質特性を明らかにし、それを活かすための加工技術を開発する。また、県産材の用途・消費・流通および資源生産の動向調査を行い、その情報をもとに機能性に優れた建築材料、土木材料およびその他の材料の創生と利用を図る。

プロジェクト 3 環型社会形成に資する木質資源の持続的利用技術の開発

木材の生産・加工の場で発生する廃材や利用後の最終廃棄物などを木質系材料に再構築するための技術開発や、化学・熱・生物変換技術を用いた有用物質の生産研究を通し、木質資源の持続的循環利用の体系を構築する。